



一般社団法人

JWMTO トピックス

Vol. 6

2017年4月24日発行

ヒトの未来を支えあうチカラ

1. 事務局からお知らせ
2. 活動報告
3. 会員だより
4. スポンサー様より

個人情報保護法改正について。

前回のJWMTOトピックスでお知らせした通り、5月30日より、個人情報保護法の改正が施行されます。各団体様においては、情報と施策の周知徹底をお願い致します。

車両購入補助金について。

平成28年度（前年度に申請した方）の補助金交付は、3～5月頃になるとのことです。また、従来の車両購入補助金とは別に、外国人対応をふまえた空港アクセスや観光を目的とした営業形態に対する補助（別名・インバウンド補助金）というものがあることがわかりました。例えば、料金の徴収において、ICカード（SUICA等）を使用可能とする機能追加について、促進補助金を得られる可能性があるとの事です。JWMTOとしては、今後、この補助金を利用できるようにロビー活動を行うか、検討課題の一つに加えます。

二葉計器株式会社様より、介護タクシー向けタクシーメーターのスペックについて概要説明をいただきました。運賃以外の料金項目は以下の通りです。

- ・ 介助関係料金：基本・室内・階段・その他
- ・ 器材関係料金：ストレッチャー・リクライニング車いす・その他
- ・ それぞれ100円、1000円単位で入力することができ、すべてレシートにプリントが可能です。
- ・ メーター価格は、各地区の販売店までお問合せ下さい。
- ・ 一般発売されていますが、各団体様にても販売促進をお願い致します。

二葉計器株式会社公式サイト
<http://www.futabakeiki.co.jp/>





JWMTO 主催による、福祉介護医療輸送シンポジウム開催の検討を始めました。

近年、受注競争原理が悪いほうに作用し、輸送の受注を獲得するために、なりふり構わない事業者が多く存在しています。特に、運賃のダンピングや、未認可の定額運賃疑惑が横行し、正規運賃で運行する事業者が、ケア・マネージャーやソーシャルワーカーから「料金が高い」と指摘される事が多くなり、その結果、格安料金が「善」という悪しき事態が全国各地で展開されています。一方、介護事業所・医療施設等からは、「ドライバーの高齢化によるドライバー不足で、施設の雇用ドライバー確保が困難になっているので相談にのって欲しい」という問合せが多く寄せられています。JWMTO が掲げる「業界改革」の大きなテーマの一貫として、福祉・介護・医療に関わる責任ある輸送の確立を目指すためにも、「シンポジウム」を通して JWMTO の活動を理解していただき、会員増を含めた業界改革の大きなきっかけにしたいと考えます。JWMTO では、上記のシンポジウムを今年 10 月～ 11 月を目途に、東京地区で開催し、次に全国展開を検討しています。

現在、千葉県内で、千葉県議会に福祉タクシー促進に関する要望書を提出するなどして、福祉タクシー関連の予算化を働きかけています。

スポーツ庁の水口副大臣から、障害者スポーツを支援するためのスポンサープログラムが紹介されました。対象は約 50 団体の障害者スポーツ推進団体で、支援側の主な効果は、社会貢献による企業イメージアップです。JWMTO がスポンサーになるかどうかは今後の課題となります。なお、支援への参加はスポーツ庁経由となります。

3月 25 日に東京都中央区日本橋にて、「介護・福祉タクシー無料勉強会」を開催致しました。関澤理事長が「介護・福祉タクシーとはどういうものか？」の説明を行いました。

前回の JWMTO トピックスでお知らせした通り、5 月 13 日（土）に千葉県船橋市において「船橋で障がいと共に生きる社会へ」と題したシンポジウムが行われます。JWMTO からは関澤理事長と東谷理事が出席し、千葉県船橋市における介護・福祉輸送の現状や、介護・福祉タクシーの内容説明を議題としたディスカッションを行います。場所は船橋市中央公民館にて。時間は 15 時から 2 時間程度です。ご参加可能な方は JWMTO 事務局までお問合せの上、ご参加ください。

JWMTO への個人会員の獲得施策を毎月の理事会にて検討中です。外部事業者との連携以外に会費相当のインセンティブを付与できないか検討しています。AED の提供、IP 無線の提供、スキマ保険の無料付与、資機材の安価提供、ホームページやパンフレットの安価製作、事業者用に特化したクレジットカードの入会資格等のアイデアが出ています。引き続き、検討を続けます。





今回は「一般社団法人福祉移送ネットワーク アイラス」の
事務局長・理事 荒井利行様（埼玉グループ）より
ご投稿をいただきました。



『ご挨拶』

JWMTO 会員及びスポンサー様におかれましては、全国にわたり益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。今回より数回不定期にわたって、一般社団法人 福祉移送ネットワーク アイラス の地域グループ毎に投稿させて頂くことになりました。トップバッターとしてアイラス全体の紹介と、埼玉グループよりご挨拶させて頂きます。一般社団法人 福祉移送ネットワーク アイラスは、平成 25 年に首都圏を中心とした事業者によって結成された事業者中心の組織であります。「アイラス」＝「愛をプラスする」という意味があり、命名も会員より公募で決められた名前です。特徴としては、集約コールセンター機能を有して、研修会勉強会などの充実や、リーフレットや販促物の共有化などがあげられます。また組織的には、理事会・地域執行部・地域会議・各種委員会・事務局があり、事業者の相互協力によって運営されており、現在は新規開業事業者を広く募集し、情報・技術・経験・知識の共有化に努め、開業後のフォローアップ研修までしっかりとサポートさせて頂いております。アイラスグループのスローガンでもある「目配り」「気配り」「思いやり」を胸に、日々の業務に邁進しております。JWMTO への参加は、設立準備段階より趣旨に賛同し、設立に向けてもアイラス内で意見を集約して発言させて頂きました。今後とも、業界発展のためタッグを組んで諸施策を進めて行けるよう、JWMTO 会員及びスポンサー様からのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

埼玉グループのご紹介

アイラス埼玉グループは 20 数事業者で組織され、月に一回開催される地域会議でミニ勉強会を実施して情報の共有化や介護タクシー業務に関わる技術の研鑽を図っています。その他、ポーリング大会や忘新年会で会員同士の懇親を深めていて、地域会議の雰囲気も堅苦しいものではなく、年功や開業歴など関係なく何でも話せる場であり諸先輩方に感謝しております。また、埼玉県の荒川を境にして便宜上「東地区」「西地区」と分けて、地区別の活動を行っているのも特徴の一つです。今後、場合によっては「一般社団法人 福祉事業振興会（絆）」様や「一般社団法人 彩の国福祉介護移送協会」様とも埼玉ローカル協力体制をとり、行政や業界団体への提言を行うこともあろうかと思えます。お互いに切磋琢磨し、埼玉県内の業界発展へ向けご指導の程よろしくお願い申し上げます。

団体名・代表者 一般社団法人福祉移送ネットワーク アイラス ・理事長 村越信一
本部所在地 〒116-001 東京都荒川区西日暮里 5-23-3 冠第2ビル2F
電話番号 0120-840-082
公式サイト <http://www.ailus.jp>



介護現場に すぐに役立つ IP 無線



SoftBank 301SJ

1. IP 無線とは？

「ソフトバンク 3G 回線を使用した業務用携帯型トランシーバです。

ソフトバンク 3G サービス内では日本全国で通話が可能、GPS 機能搭載で位置情報・状態の確認が可能です。通話モードは一斉（1:N）、グループ、個別（1:1）などがあり、無線特有の同報性、即時性で重要な情報が即時に伝達出来ます。

*詳細は → <http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/201sj/>



2. ご利用シーン



車両を複数台ご使用の事業者様での業務連絡(出発・完了、緊急時等)。携帯電話と違い一斉通話にて即時に情報共有が可能です。

3. 導入メリット

事業者間で業務の状況が確認・共有でき、お客様からのお問い合わせ等に直ぐに回答でき、お客様からの信頼向上、配車回数の増加など業務の効率化が期待できます。



東京

TEL 03-5777-3974 FAX 03-3434-8117
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 芝NBFタワー12F

大阪

TEL 06-4797-7610 FAX 06-4797-7635
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-6 東洋紡ビル4F

公式サイト

<http://www.seiryodenki.co.jp/>





発行元

一般社団法人 日本福祉医療輸送機構 JWMTO
〒110-0012 東京都台東区竜泉2-6-9 ジュネシオン竜泉101
発行責任者：理事長 関澤俊夫
TEL：03-5849-4199 FAX：03-5849-4210
公式サイト：<http://www.jwmto.or.jp/>

